

「中国地域エネルギー・温暖化対策推進会議」説明資料

地域のカーボンニュートラル実現に向けた ひろぎんグループの取組み

1. ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取組み
2. ひろぎんグループ自身による脱炭素化に向けた対応
3. お取引先企業の脱炭素化に向けた対応支援
4. 地域の脱炭素化に向けた取組み

2023年1月26日



経営企画部 経営企画グループ
サステナビリティ統括室



1.ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取組み



サステナビリティ課題に対するひろぎんグループの取組方針

経営理念
(経営ビジョン)

お客さまに寄り添い、信頼される **<地域総合サービスグループ>** として、
地域社会の豊かな未来の創造に貢献します

サステナビリティ
基本方針
(一部抜粋)

地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長とともに、
当社グループ自身の持続的成長と企業価値向上の好循環を
実現させることで、当社グループの経営理念の実現を図ってまいります。

社会・環境課題の解決と
地域社会・自然環境の
持続性向上



当社グループの
持続性と企業価値の
向上

→ **<地域総合サービスグループ>** として本業を通じた取組みを推進

サステナビリティ
重点項目

本件テーマ

カーボンニュートラル

ダイバーシティ
& インクルージョン

1.ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取り組み



地域のカーボンニュートラル実現に向けた課題認識

ひろぎんグループが主要な営業基盤とする、**広島県**を中心とした地元4県（岡山県、山口県、愛媛県）では、**ものづくり**が盛んである地域特性上、**人口当たりの温室効果ガス排出量が多い**地域です。

都道府県別のCO₂排出量ランキング（2019年度）

順位	都道府県	排出量 (百万t-CO ₂)	順位	都道府県	排出量/人口 (t-CO ₂ /人)
1	千葉県	64.3	1	大分県	23.5
2	愛知県	64.2	2	岡山県	20.4
3	東京都	64.1	3	山口県	19.6
4	神奈川県	58.5	4	和歌山県	16.5
5	北海道	50.0	5	広島県	15.7
6	兵庫県	46.5	6	茨城県	13.3
7	広島県	44.0	7	三重県	11.9
8	大阪府	40.7	8	愛媛県	11.7
9	岡山県	38.6	9	千葉県	10.3
10	茨城県	38.1	10	青森県	10.0
全国平均		21.0	全国平均		7.8

出所：環境省「部門別CO₂排出量の現況推計」、総務省「人口推計」より当社作成

気候変動影響の高いセクター

① エネルギー	② 運輸
<ul style="list-style-type: none">✓ 石油・ガス✓ 石炭✓ 電力	<ul style="list-style-type: none">✓ 自動車および部品✓ 海上輸送✓ トラックサービス 等
③ 素材・建築物	④ 農業・食料・林業製品
<ul style="list-style-type: none">✓ 金属・鉱業✓ 化学✓ 建設資材✓ 資本財✓ 不動産管理・開発	<ul style="list-style-type: none">✓ 飲料✓ 農業✓ 加工食品・食肉✓ 製紙・林業製品

出所：「TCFD(気候変動財務情報開示タスクフォース)による提言(2017年6月)」より、TCFDが定義する非金融グループから一部抜粋

CO₂排出量が多い地域は、
影響が大きいことが想定される

CO₂排出量や電力使用量が多い産業などは、
影響が大きいことが想定される

**今のうちから地域を挙げた脱炭素対応を進めて行かなければ、
我々の地元地域がカーボンニュートラルを巡る潮流から取り残されてしまう可能性も！**

1.ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取組み



地域のカーボンニュートラル実現に向けた中長期目標

温室効果ガス排出量削減の中長期目標

- ① 2030年度までに当社グループによる温室効果ガス排出量（スコープ1・2）の**カーボンニュートラルの達成**を目指す
- ② 2050年度までに投融資ポートフォリオを含めたサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3）の**カーボンニュートラルの達成**を目指す

まずは自分たちが
率先して取り組む姿勢を示す！

融資やコンサルティングなど、**本業を通じた取組み**により、お取引先企業の**カーボンニュートラル対応をご支援**！

サステナブルファイナンスの中長期目標

- ③ 2021年度から2030年度までに環境・社会課題の解決に資するサステナブルファイナンス（投融資）を累計**2兆円**（うち環境ファイナンス**1兆円**）実行することを目指す

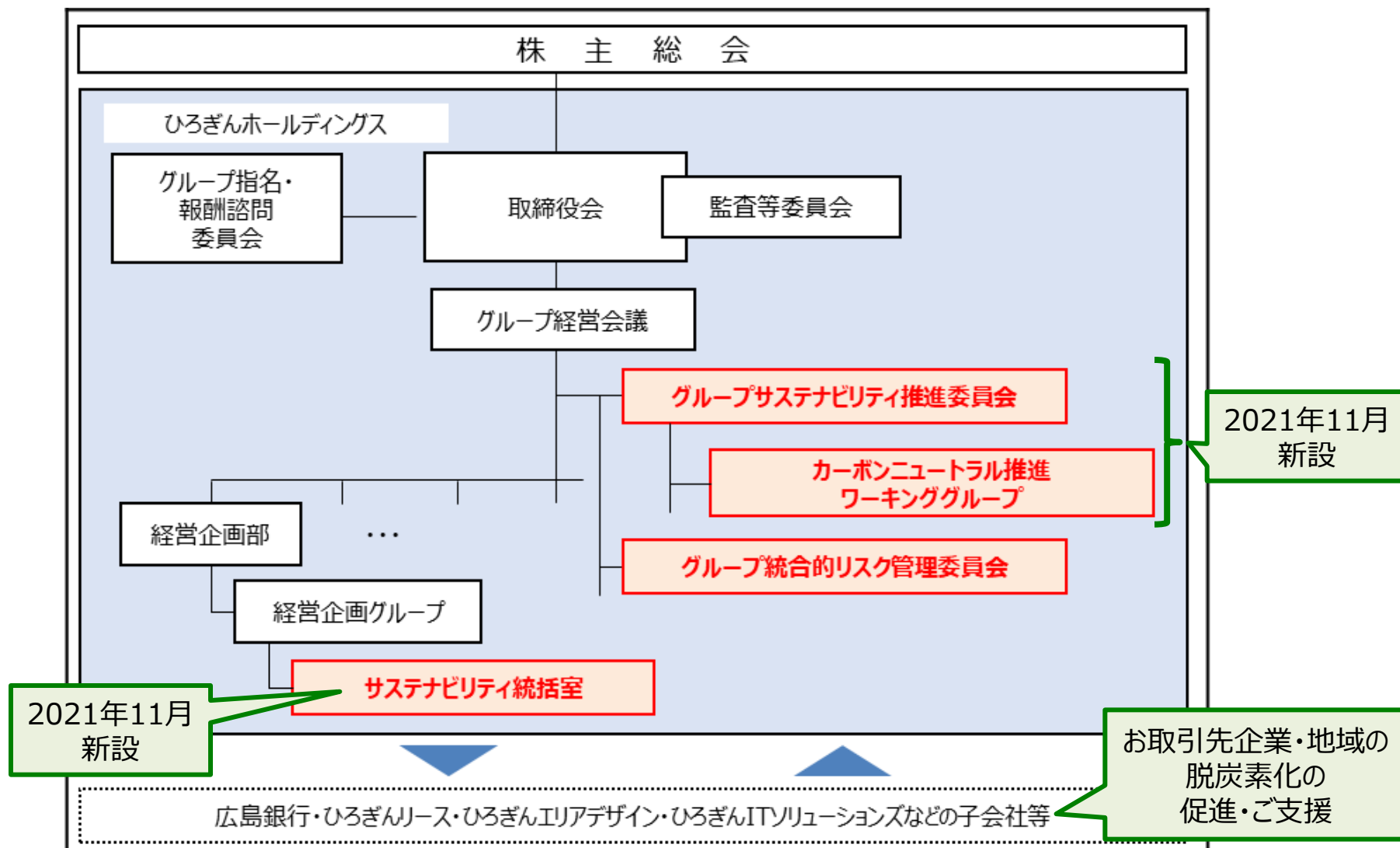
地域やお取引先企業などの環境・社会課題の解決を
金融面からご支援！

地域を挙げた脱炭素社会への円滑な移行(トランジション)を実現することが、
〈地域総合サービスグループ〉としての使命であると認識しています

1.ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取組み



ひろぎんグループのカーボンニュートラル推進体制



1.ひろぎんグループのカーボンニュートラルへの取組み



ひろぎんグループの3つの取組領域

① ひろぎんグループ自身による脱炭素化に向けた対応

① TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に基づく気候変動対応の高度化

p.6

② 当社グループのCO2排出（Scope1、2）削減の計画的な実践

p.7

② お取引先企業の脱炭素化に向けた対応支援

③ 投融資先のCO2排出量（Scope3/カテゴリ15）に対するエンゲージメントを通じた実態把握と削減支援

p.8

④ お取引先企業の脱炭素化支援に向けた金融・非金融ソリューションの拡充

p.9

③ 地域の脱炭素化に向けた取組み

⑤ 外部ステークホルダー（地域中核企業や行政等）との連携による地域の脱炭素化に向けた面的な取組み

p.10~12

2.ひろぎんグループ自身の脱炭素化に向けた対応



TCFD提言に基づく気候変動対応の高度化

【HD】：ひろぎんホールディングス
【BK】：広島銀行

2020年

- 3月 ● 【BK】TCFD提言への賛同を表明
- 8月 ● 【BK】「環境・社会課題の解決に向けた投融資方針」を制定
- 10月 ● 【HD】ひろぎんホールディングス設立（持株会社体制移行）
【HD】「環境方針」、「環境・社会課題の解決に向けた投融資方針」等を制定
- 11月 ● 【HD】TCFD提言への賛同を表明

2021年

- 9月 ● 【BK】環境省「TCFD提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業」に採択
- 11月 ● 【HD】「サステナビリティ基本方針」を制定
【HD】「グループサステナビリティ推進委員会」・「サステナビリティ統括室」を新設

- 12月 ● 【HD】中国電力株式会社との連携協定を締結
【BK】「カーボンニュートラル対応支援コンサルティング」を開始
【BK】「〈ひろぎん〉サステナブルローン」を創設

2022年

- 1月 ● 【BK】「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」を創設
- 4月 ● 【HD】「経済産業調査部」を新設
【BK】「サステナビリティ・リンク・デリバティブ」の取扱いを開始
- 5月 ● 【HD】「温室効果ガス排出量削減の中長期目標」を設定
【HD】「サステナブルファイナンスの中長期目標」を設定
- 6月 ● 【BK】炭素関連資産の与信エクスポージャーの集中度合いを計測
【BK】物理的リスク・移行リスクのシナリオ分析結果を定量化
- 10月 ● 【BK】環境省「金融機関向けポートフォリオ・カーボン分析パイロットプログラム支援事業」に採択
【HD】「環境・社会課題の解決に向けた投融資方針」を改正
- 11月 ● 【HD】本社ビルへ再生可能エネルギー由来の電力を導入

約1年前から
対応を
より一層加速！



TCFD提言（気候関連財務情報開示タスクフォース）
への署名・対応

方針策定・体制整備

戦略実装
（金融・非金融サービス拡充等）

中長期目標設定

情報開示

更なる対応の進展・
高度化

2.ひろぎんグループ自身の脱炭素化に向けた対応



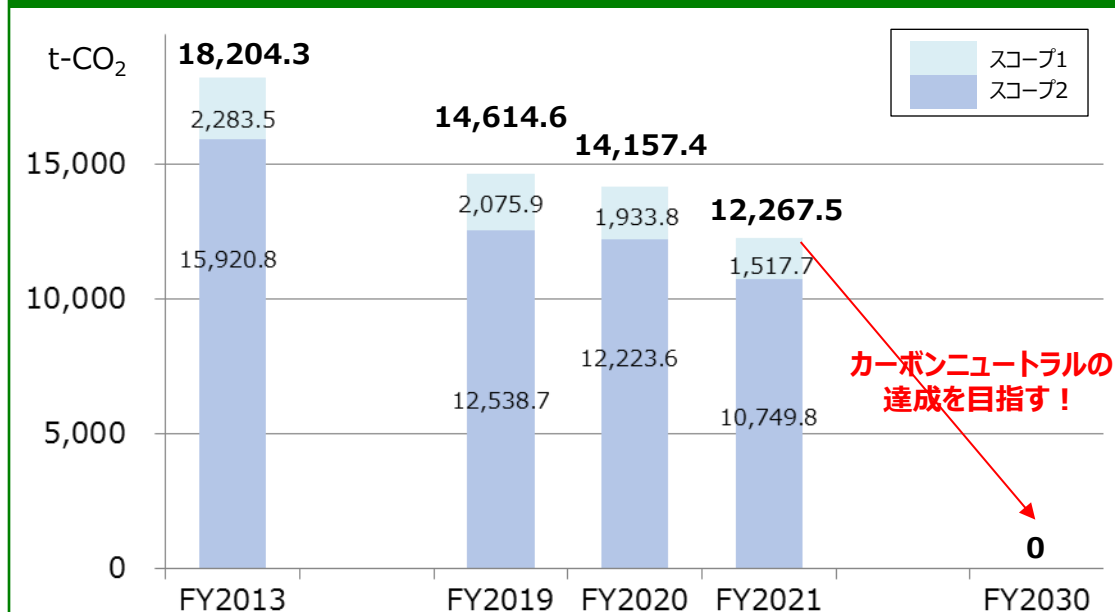
当社グループのCO2排出（Scope1、2）削減の計画的な実践

温室効果ガス排出量（スコープ1・2）削減の中長期目標

2030年度までに**当社グループ**による温室効果ガス排出量（スコープ1・2）の
カーボンニュートラルの達成を目指す



温室効果ガス排出量（スコープ1・2）削減の実績



今後の主要な削減施策

- (1) **省エネ**の更なる推進
 - LED照明や高効率空調等の省エネ設備への更新
 - 環境に配慮したオフィス活動の推進
- (2) **動力源の電動化**
 - HVやEV等の電動化車両の段階的な導入
- (3) **再エネ電力**の活用
 - 再エネ由来電力への切替

2022年11月より、
本社ビルへ再エネ由来
の電力を導入

3.お取引先企業の脱炭素化に向けた対応支援



投融資先のCO2排出量（Scope3/カテゴリ15）に対するエンゲージメントを通じた実態把握と削減支援

温室効果ガス排出量（スコープ3）削減の中長期目標

2050年度までに**投融資ポートフォリオ**を含めたサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3）の**カーボンニュートラルの達成**を目指す



投融資先のCO2排出量の算定

- (1) 投融資ポートフォリオにおけるCO2排出量の把握・算定



2022年10月より、環境省「ポートフォリオ・カーボン分析パイロットプログラム支援事業」の採択を受け、参画！



投融資先のCO2排出量の削減

- (1) お取引先企業のカーボンニュートラルに係る**総合的なコンサルティング**の展開

- ・ 啓発・対話の取組強化
- ・ 金融・非金融両面からのお取引先企業のカーボンニュートラル対応支援

＜地域総合サービスグループ＞として、本業を通じた取組みを推進！

- (2) **外部ステークホルダー等と連携**した地域のカーボンニュートラルに向けた対応強化

- ・ 地域の再エネエコシステム拡大に向けた検討・対応

3.お取引先企業の脱炭素化に向けた対応支援



お取引先企業の脱炭素化支援に向けた金融・非金融ソリューションの拡充

必要性理解

Step1 現状把握

Step2 方針策定

Step3 実践

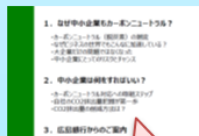
対話ツール (2022/3～)

- 情報提供と対話により、対応必要性の理解と取組着手を後押し

ディスカッションツール



カーボンニュートラル
対応に係るご提案



3部構成

1. なぜ中小企業もカーボンニュートラル? **Why**
2. 中小企業は何をすればいい? **What**
3. 広島銀行からのご案内 **How**

SDGs取組支援サービス (2020/1～)

- SDGsの取組状況を確認し、必要対応事項を整理のうえ、「フィードバックシート」をご提供
- 「SDGs宣言」策定をサポートし、対外PRをご支援

フィードバックシート



SDGs宣言



サステナビリティ経営導入 サポートサービス (2022/1～)

- 経営者との複数回の対話によって、企業のサステナビリティ経営の軸となるマテリアリティの特定をご支援
- 「サステナビリティ経営方針」の策定をご支援

サステナビリティ経営方針



サステナブルローン (2021/12～)

- サステナビリティへの取組みを資金面から後押し

サステナビリティ・リンク・ローン
ESG・SDGsに関する目標を設定し、達成した場合は金利引下げを実施

グリーンローン
国際原則等に掲げるグリーンプロジェクトにかかる設備資金を対象

サステナビリティ・リンク・ デリバティブ(2022/4～)

- サステナビリティへの取組みを為替リスクヘッジの面から後押し

カーボンニュートラル対応支援コンサルティング(2021/12～)

- カーボンニュートラル対応強化に向けた現状把握から実践までを一貫してご支援

自社の温室効果ガス排出量の
把握支援

自社の温室効果ガス排出量の
削減に向けた対策提案

サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量測定から削減に向けた
計画策定～実行支援

グループ機能とアライアンスを
活用し、非金融分野を含めた
ソリューションをご提供

金融・非金融両面で削減支援

資金調達(サステナブルローン等)

リースによる脱炭素設備等の導入

省エネ実現に向けたDX導入

サステナビリティ経営の促進・支援メニュー

カーボンニュートラル関連

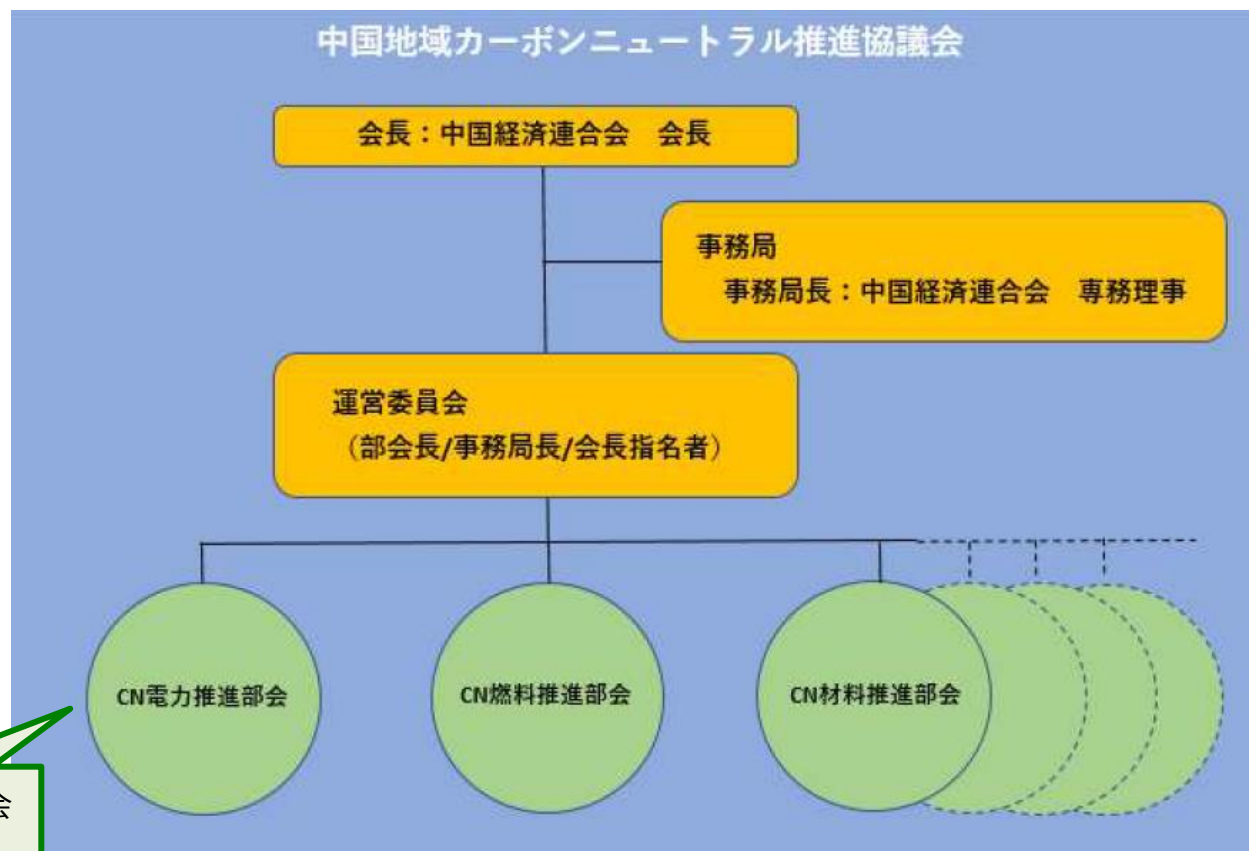
4.地域の脱炭素化に向けた取組み



外部ステークホルダー（地域中核企業や行政等）との連携による
地域の脱炭素化に向けた面的な取組み

2021年11月
設立

「中国地域カーボンニュートラル推進協議会」への参画



CN電力推進部会
にも参画！

4.地域の脱炭素化に向けた取組み



外部ステークホルダー（地域中核企業や行政等）との連携による 地域の脱炭素化に向けた面的な取組み

2021年12月
締結

中国電力株式会社との連携協定

ひろぎんホールディングス

幅広い顧客基盤および多様な機能

- お取引先さまへの啓発およびニーズ把握
- 温室効果ガス排出量の把握および削減に向けた対策提案
- 取り組みの実践に係る支援

〔 資金調達支援
リース等を活用した設備導入支援
省エネ実現に向けたDX導入支援 等 〕

など

中国電力

豊富なソリューション

- 各種診断サービス

〔 エネルギー診断
エアリーク診断
電気設備診断 等 〕

- 再エネ電気料金メニュー
- 太陽光発電電力等のグリーン電力
- EVシェアリングサービス

など

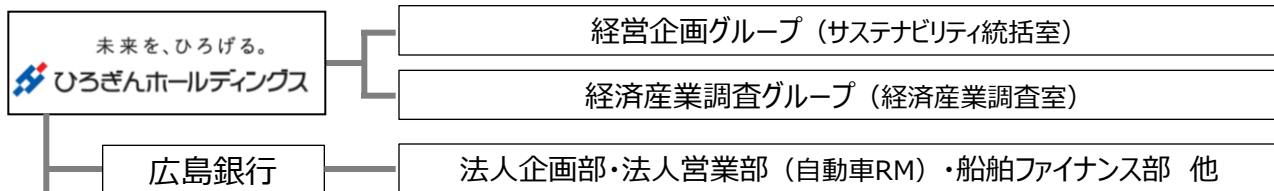
両社の持つリソースを有効に活用することで、地域企業の取り組みを加速

4.地域の脱炭素化に向けた取組み



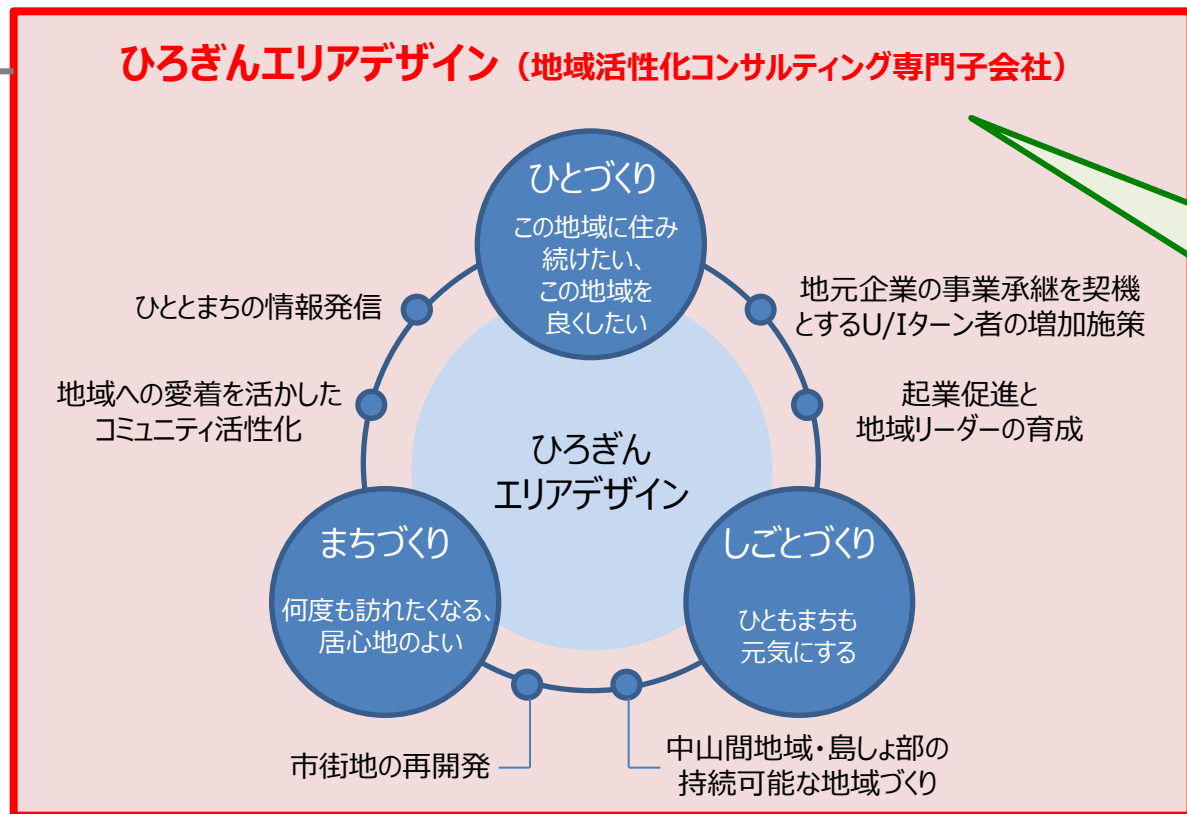
外部ステークホルダーとの連携による地域の脱炭素化に向けた面的な取組み

【地域の脱炭素化に関連する主な会社・部門】



【各社・各部門の主な取組内容】

- 全体統括
- シンクタンク（調査・分析）
- 企業へのアプローチ
- 地域へのアプローチ（自治体連携・支援）



2021年4月新設

（カーボンニュートラルも含め、自治体様向けコンサルティングなど、地域活性化・地方創生の取組みを積極支援！）

「中国地域エネルギー・温暖化対策推進会議」説明資料

地域のカーボンニュートラル 実現に向けた支援事例

2023年1月26日



法人企画部 法人企画室
担当課長代理 佐藤 健司

お取引先企業の脱炭素化支援に向けた金融・非金融ソリューションの拡充

必要性理解

Step1 現状把握

Step2 方針策定

Step3 実践

対話ツール (2022/3～)

- 情報提供と対話により、対応必要性の理解と取組着手を後押し

ディスカッションツール



カーボンニュートラル
対応に係るご提案

1. 貴社が中小企業もカーボンニュートラルを
目指す理由は何ですか？
(Why)
2. 中小企業はどのような
取り組みをしていますか？
(What)
3. 広島銀行からの
ご提案はありますか？
(How)

3部構成

1. なぜ中小企業もカーボンニュートラル？ **Why**
2. 中小企業は何をすればいい？ **What**
3. 広島銀行からのご案内 **How**

SDGs取組支援サービス (2020/1～)

- SDGsの取組状況を確認し、必要対応事項を整理のうえ、「フィードバックシート」をご提供
- 「SDGs宣言」策定をサポートし、対外PRをご支援

フィードバックシート



SDGs宣言



サステナビリティ経営導入 サポートサービス (2022/1～)

- 経営者との複数回の対話によって、企業のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティの特定をご支援
- 「サステナビリティ経営方針」の策定をご支援

サステナビリティ経営方針



サステナブルローン (2021/12～)

- サステナビリティへの取組みを資金面から後押し

サステナビリティ・リンク・ローン
ESG・SDGsに関する目標を設定し、達成した場合は金利引下げを実施

グリーンローン
国際原則等に掲げるグリーンプロジェクトにかかる設備資金を対象

サステナビリティ・リンク・ デリバティブ(2022/4～)

- サステナビリティへの取組みを為替リスクヘッジの面から後押し

カーボンニュートラル対応支援コンサルティング(2021/12～)

- カーボンニュートラル対応強化に向けた現状把握から実践までを一貫してご支援

自社の温室効果ガス排出量の
把握支援

自社の温室効果ガス排出量の
削減に向けた対策提案

サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量測定から削減に向けた
計画策定～実行支援

グループ機能とアライアンスを
活用し、非金融分野を含めた
ソリューションをご提供

金融・非金融両面で削減支援

資金調達(サステナブルローン等)

リースによる脱炭素設備等の導入

省エネ実現に向けたDX導入

SDGs宣言からカーボンニュートラルへの取組強化 「～丸伸企業株式会社様の事例～」

- 2021年3月 「**〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス**」を活用いただき、SDGs宣言を実施
フィードバック内容も踏まえ、**環境面でのお取り組み強化を検討**

「〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス」＝現状把握

→自社のSDGsにかかる取組状況を確認し、「できていること」「今後、取組み必要があること」を整理



丸伸企業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提議する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取組を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年3月19日
丸伸企業株式会社
代表取締役 金島 隆典

当社のSDGsへの貢献

お客様を大切に
社会インフラの維持に欠かせない「建設資材企業」として、お客様のニーズに応じたサービスと品質と、地域の安全・衛生の向上を追求し、住み続けられるまちづくりの発展に貢献してまいります。

【主な取組み】
サービス品質の維持・向上に向けたISO9001取得
での顧客の満足度向上に向けたデジタルマーケティングの推進
環境・社会・経済の発展と持続可能な社会の実現に向けた取り組み
コンプライアンス徹底・不正防止体制の強化

地球を大切に
産業廃棄物の処理・再資源化という本業を通じて、環境負荷低減に取組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】
事業活動を通じた環境負荷低減に向けたISO14001取得
建設汚泥リサイクルシステム構築による建設汚泥のリサイクル推進
（再生化困難な水分の多い汚泥を流動化土として再活用）
最新機材導入による事業活動を通じたCO2排出量削減

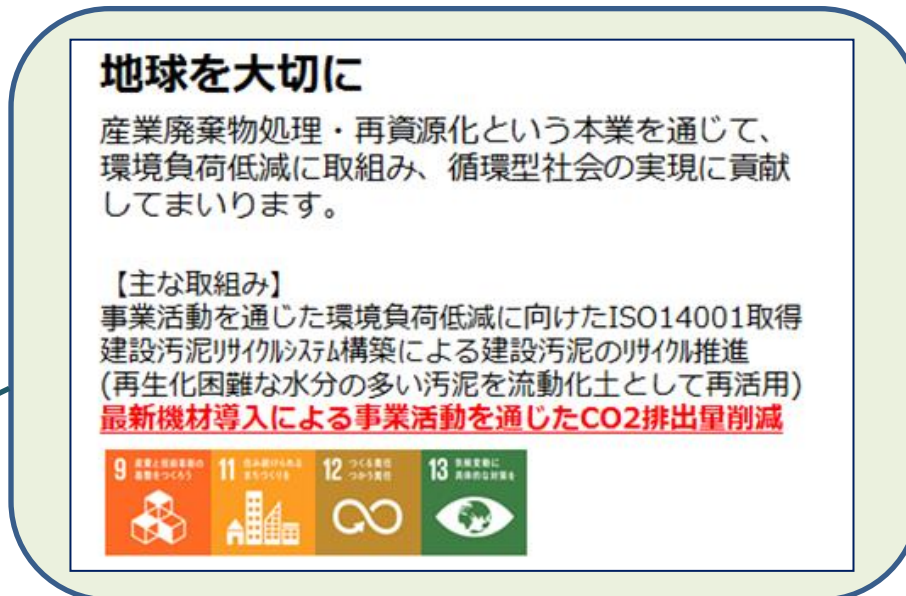
社員を大切に
働きやすくやりがいのある職場づくりと、社員一人ひとりの成長の機会により、多く人がイキイキとした会社を創ります。

【主な取組み】
環境影響評価の導入による人材育成強化
最新機材導入による生産効率・生産性の向上
環境影響評価の導入による生産効率・生産性の向上

地域を大切に
社会インフラの整備や、地域活性化に貢献する取組により、地域の人々が安心して暮らせるまちづくりを実現してまいります。

【主な取組み】
企業としての社会貢献活動に資するCSR活動の推進
社会インフラの整備や、地域活性化に貢献する取組により、地域の人々が安心して暮らせるまちづくりを実現してまいります。

SDGsとは
Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2016年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030年议程」に記載された、持続可能な開発を推進するための目標です。



地球を大切に

産業廃棄物処理・再資源化という本業を通じて、環境負荷低減に取組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】
事業活動を通じた環境負荷低減に向けたISO14001取得
建設汚泥リサイクルシステム構築による建設汚泥のリサイクル推進
（再生化困難な水分の多い汚泥を流動化土として再活用）
最新機材導入による事業活動を通じたCO2排出量削減

9 産業と資源効率の改善をすすめる
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくもの循環
13 気候変動に具体的な対策を

- ・当社は従来からISO14001を取得するなど、環境に向けた取組を実施
- ・今後は社会的要請事項である「カーボンニュートラル対応」が必要と捉え、**SDGs宣言にCO2削減を目指す旨を記載**


「中国地域エネルギー・温暖化対策推進会議」説明資料

リースを活用した

再生エネルギー設備・省エネルギー設備の導入事例

2023年 1月26日

未来を、ひろげる。

 ひろぎんホールディングス

 ひろぎんリース

1. リース業界を通じたSDGs 目標に対する活動例①

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



目標7.

すべての人々が、手頃な価格で信頼性の高い持続可能で現代的なエネルギーを利用できるようにする

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



目標9.

レジリエント（強靱）なインフラを構築し、だれもが参画できる持続可能な産業化を促進し、イノベーションを推進する

目標に貢献する活動例

より多くの人々がクリーンで近代的な電力サービスを受けられることに貢献する活動、再生可能エネルギーへの転換を促進する活動、エネルギー効率の向上を実現する活動等

安価で公平な輸送手段の普及を支援する活動（LCC向けの航空機リースを含む）、製造業の成長・拡大に貢献する活動、ベンチャー企業・小規模事業者向けのリースおよび金融サービスの提供、大学等の学術研究機関や企業の研究所における研究開発を促進する活動

具体的な取組内容例

- 再生可能エネルギー発電設備（太陽光、洋上風力、小水力、消化ガス、バイオマス等：自家消費型含む）のリース取引推進
- 電気自動車、脱炭素設備（水素エネルギーを活用した設備）、低炭素設備（LED照明、製造業用設備等）のリース取引推進

- 国内外LCC向けの航空機リース取引推進
- 設備投資を促進する施策を活用した製造設備のリース取引推進
- 起業、アーリーステージ段階の企業へのリース取引推進
- 研究機関向けのリース取引推進
- 中古設備（リース終了物件を含む）の海外売却を通じた開発途上国の生産性向上

1. リース業界を通じたSDG s 目標に対する活動例②

11 住み続けられる
まちづくりを



目標11.

都市や人間の居住地をだれも排除せず
安全かつレジリエント（強靱）で
持続可能にする

目標に貢献する活動例

都市や人間の居住地をだれも排除せず安全かつレジリエント
(強靱)で持続可能にする活動

具体的な取組内容例

- 公共交通サービスに関連する設備(航空機、鉄道車両、地域巡回バス、タクシー等)のリース取引推進
- 災害対策設備(緊急用無線、建設機械等)、BCP設備(電気自動車、蓄電池、災害対応燃料バルク、携帯電話基地局設備等)のリース取引推進
- 高性能車イス等、パーソナルモビリティ事業を営む企業の支援

13 気候変動に
具体的な対策を



目標13.

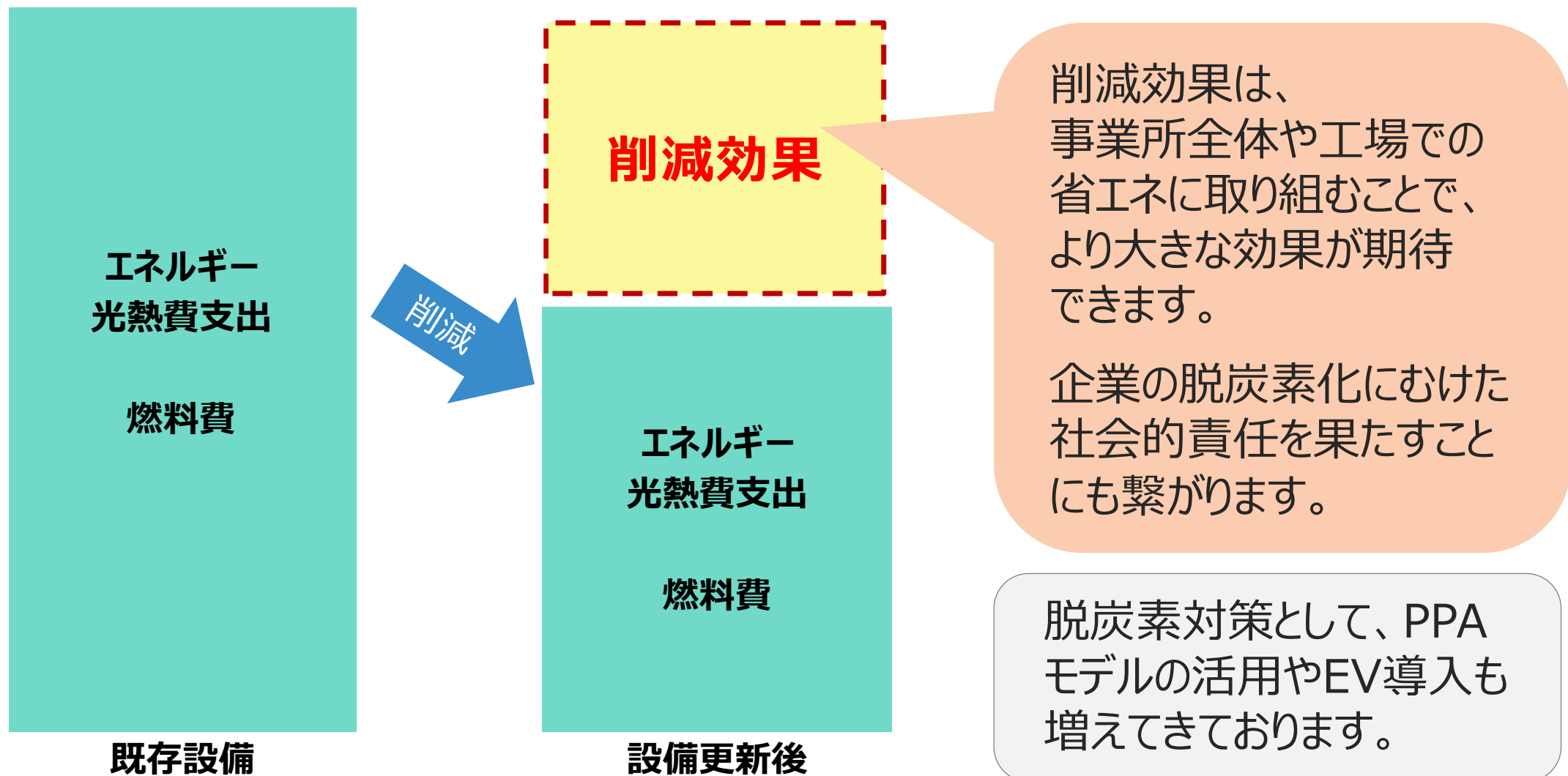
気候変動とその影響に立ち向かうため、
緊急対策を実施する

温室効果ガスの排出の削減に貢献する活動、気候変動の
緩和・適応・影響軽減・早期警戒に関する教育、啓発に貢献
する活動

- 再生可能エネルギー発電設備（太陽光、洋上風力、小水力、消化ガス、バイオマス等：自家消費型含む）のリース取引推進
- 電気自動車、脱炭素設備(水素エネルギーを活用した設備)、低炭素設備(LED照明、製造業用設備等)のリース取引推進

2. 脱炭素設備の導入

脱炭素化の対策として、省エネ・再エネ設備・EVの導入が、CO₂排出量やコストの削減に繋がります。

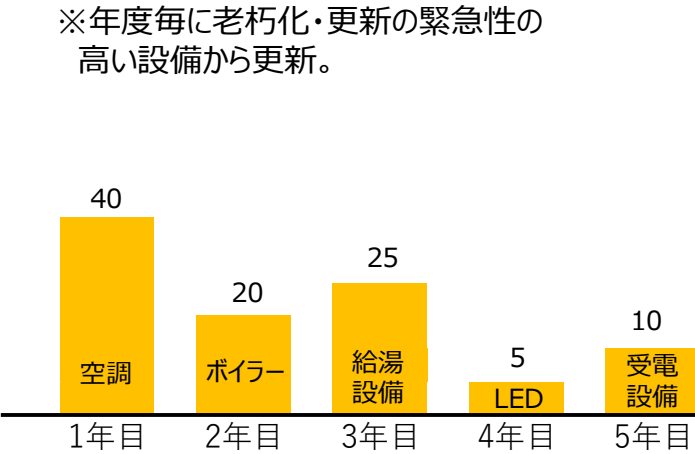


3. 補助金を活用した脱炭素設備の導入①

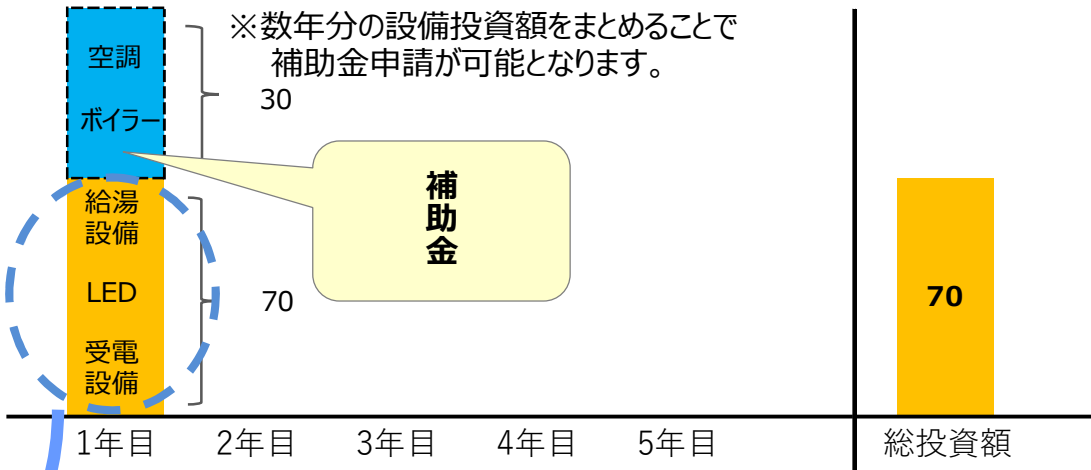
補助金活用とリース活用によるキャッシュフローのイメージ

①年度毎の設備投資額(更新)

※年度毎に老朽化・更新の緊急性の高い設備から更新。

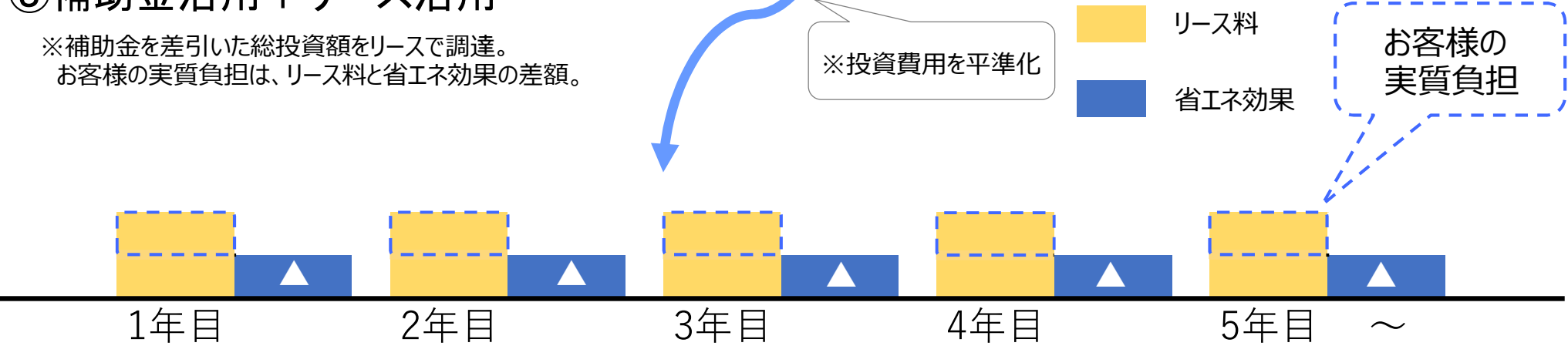


②補助金活用した設備投資額(更新)



③補助金活用+リース活用

※補助金を差引いた総投資額をリースで調達。
お客様の実質負担は、リース料と省エネ効果の差額。



3. 補助金を活用した脱炭素設備の導入②

お客様のお悩み

■ 現在検討中の設備投資計画に活用できる補助金がありますか？

■ 補助金申請の書類が多くて、事務負担にならないか心配

■ 年間で設備投資にまわせる予算が限られている

■ 投資額が大きいのので、償却負担がネック

解決案

■ 最適な補助金をご案内致します

・先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金
・SHIFT事業 ・ESGリース促進事業 等

■ メーカー・補助金コンサルと提携しサポート致します

■ 一度に多額の資金を必要とせずリース料は定額でご利用できます

■ 減価償却費の初期負担をリースにより期間中平準化できます

リース会社を活用することで、お客様のご負担やお悩みを軽減いたします

3. 補助金を活用した脱炭素設備の導入③

補助金事業のながれ（ひろぎんリースの例）

1.省エネ対策・設備更新の検討



2.設備業者のご紹介 Or 補助金コンサルのご紹介



3.補助金申請



4.採択決定



5.リース契約（リース契約額から補助金を控除）



6.物件発注⇒工事・納品完了（リース物件検収）



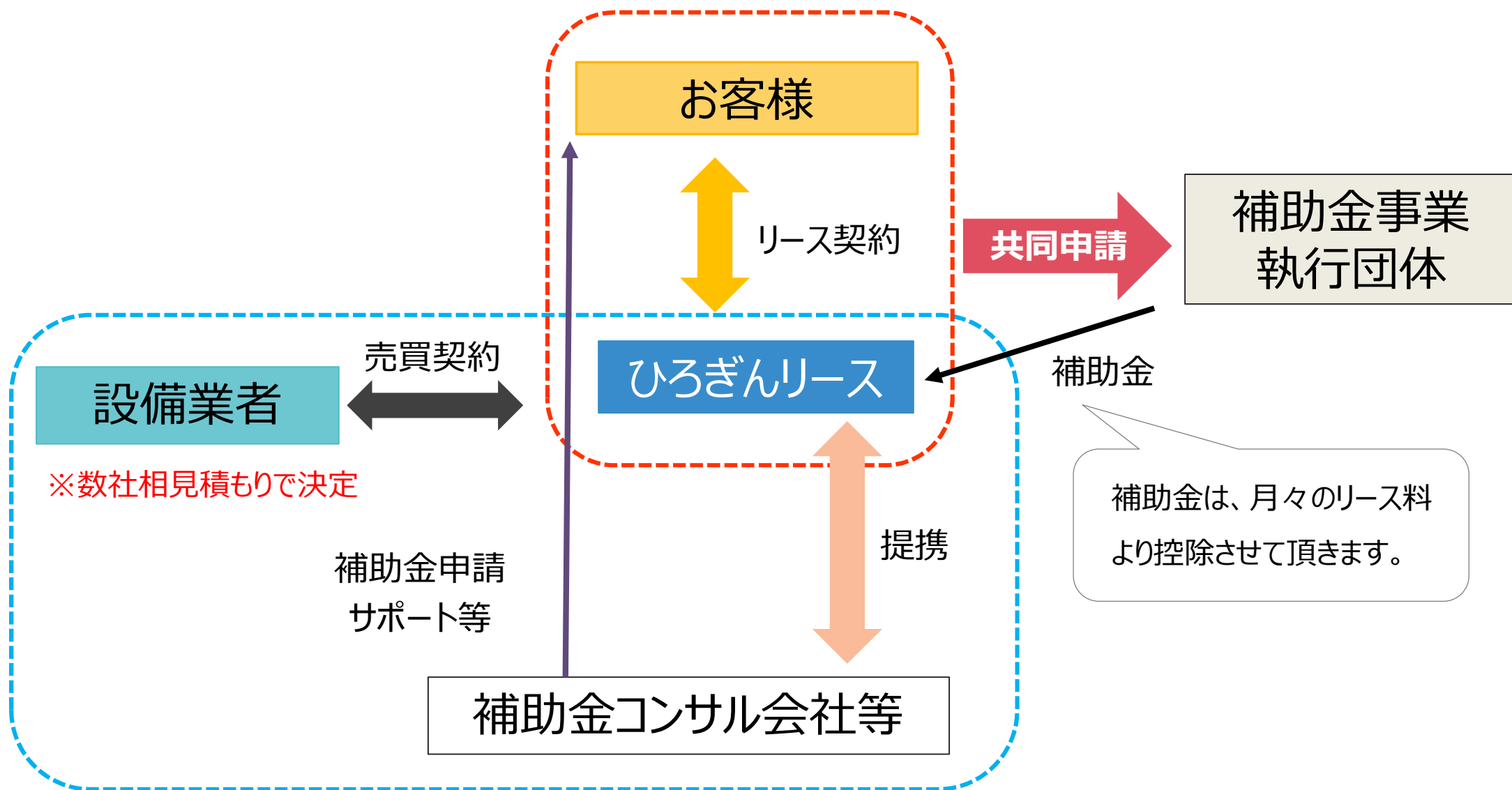
7.補助金入金



8.成果報告

3. 補助金を活用した脱炭素設備の導入④

リースを利用した補助金申請イメージ例



4. 事例紹介①

◎ B工業株式会社 様

サプライチェーン全体でのカーボンニュートラル対応に向けた 自家消費型太陽光発電設備の導入

【課 題】

- ① 主要取引先からのCO2削減要請に対応する必要がある。
- ② カーボンニュートラル対応に対し、どこから着手すればよいか、わからない。
- ③ 電気価格の高騰による収益への影響が懸念される。



【解 決】

- ① カーボンニュートラル対応に対し、再エネ(太陽光)設備の導入をご提案。
- ② 太陽光発電シュミレーションにて、CO2削減量と投資効果を見える化。
- ③ 補助金申請業務のサポートにより、事務負担なく補助金を申請。
併せて、補助金活用による早期の投資回収が見込める。

主要取引先からの
CO2削減要請



シュミレーションによる
投資効果の見える化



補助金活用により
投資回収年を短縮

4. 事例紹介②

◎ 医療法人A病院 様

補助金とリースを活用で空調設備を更新。 初期費用なしでの設備更新を実現！！

【課 題】

- ① 空調設備の老朽化によるエネルギーコストの負担増。
- ② 経年劣化による故障リスクもあり、常に不安を抱えている状況。
- ③ 年度予算が限られており、長期的でないと設備改修が進まない。



【解 決】

- ① 省エネ効果が高い設備への更新により、エネルギーコストを削減。
- ② 故障リスクの不安が解消され、安心した病室を患者に提供。
- ③ 補助金活用により、投資総額を抑えることができ、リース活用により投資費用の平準化を実現。

省エネ診断をご提案



設備毎の稼働状況の把握
(Xデータ等の必要性等)



最適な機種・台数
省エネ額のご提案

4. 事例紹介③

◎株式会社C産業 様

リース専用補助金「ESGリース促進事業」を活用した省エネ効率が高い、産業機械の導入による投資コストおよびCO2削減

【課題】

- ① 受注増加が見込めるものの、既存機械では生産能力が伴わずに受注を謝絶せざるを得なかった。(機会損失)
- ② 新規設備の投資をするには、投資額が大きい。
- ③ 受注元からもカーボンニュートラルの取組みの要請(サプライチェーンでの取組)。



【解決】

- ① 設備導入による生産能力の向上により、受注が大幅増加。
- ② 省エネかつ高効率の機械導入による、生産効率アップにより、残業代削減にも繋がる。
- ③ ESGリース促進事業の活用により、初期投資費用が抑えられ、申請手続きが簡易。
- ④ サプライチェーン全体のカーボンニュートラルに貢献でき、取引も拡大。

新規設備投資の必要性



受注増加に繋がる
生産効率が向上した



サプライチェーン全体の
カーボンニュートラルに貢献

5. ご参考：省エネ・省CO2関連補助金※2022年度事業

- 2050年カーボンニュートラル実現に向け、各省庁が様々な補助事業を展開しています。
ひろぎんリースでは、お取引様が活用できる補助金のご提案を推進しております。

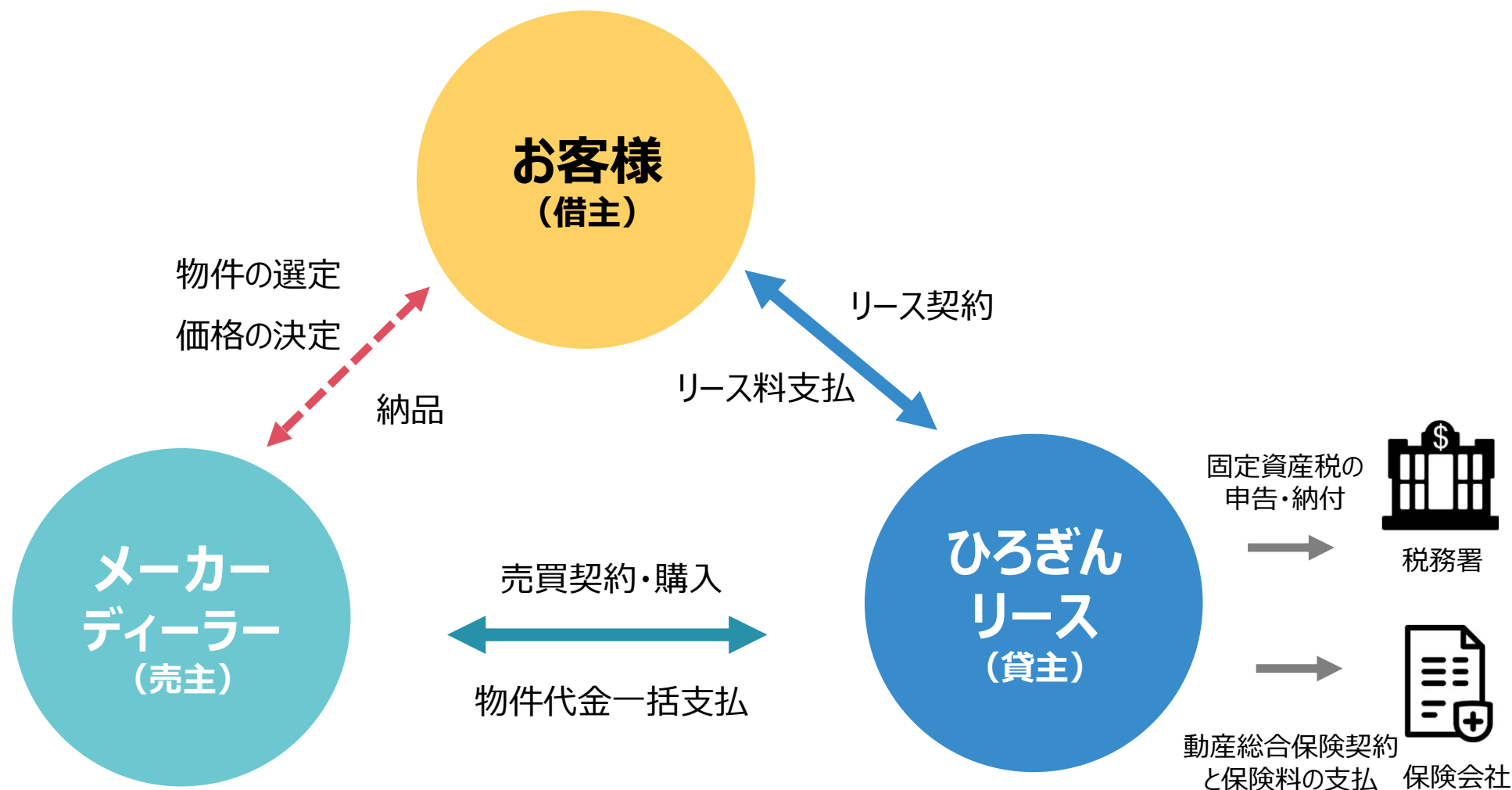
<代表的な補助事業>

補助金名称	対象設備の一例	補助率	省庁
先進的省エネルギー投資促進 支援事業費補助金	高効率空調 射出成型機 冷凍冷蔵設備等	定額 1/3・1/2 3/4・10/10	経済産業省
SHIFT事業（工場・事業場における先導的な脱炭 素化取組推進事業）	産業・業務用設備 再エネ発電設備 エネルギー供給設備	1/3	環境省
PPA活用等による地域の再エネ化・レジリエンス強化 促進事業	太陽光発電設備 蓄電池	定額 4～5万円/ k w	環境省
災害時に備えた社会的インフラへの自衛的な燃料備 蓄の推進事業費補助金（災害バルク）	災害バルク 非常用発電機 炊き出し設備等	1/2・2/3	経済産業省
事業再構築補助金	新事業に係る設備	1/3～3/4	経済産業省
脱炭素構築に向けたESGリース促進事業	熱源設備・冷凍冷蔵設備 産業用機械・高効率空調 医療機器等	最大リース料総 額の6%	環境省

6. ご参考：リースについて①

リースの仕組み

お客さまが希望する機械、設備等をひろぎんリースが、お客さまに代わって購入し、月々一定のリース料でお貸しします。



※リース期間終了後は、物件の返却か、再リースを選択できます。

6. ご参考：リースについて②

金融サービスとしての機能



- 購入の場合
設備代金を一括で支払い

- リースの場合
毎月定額のリース料を分割払い

設備投資にかかる多額の初期費用を不要で、手元に残った資金を他の投資にまわすことが可能

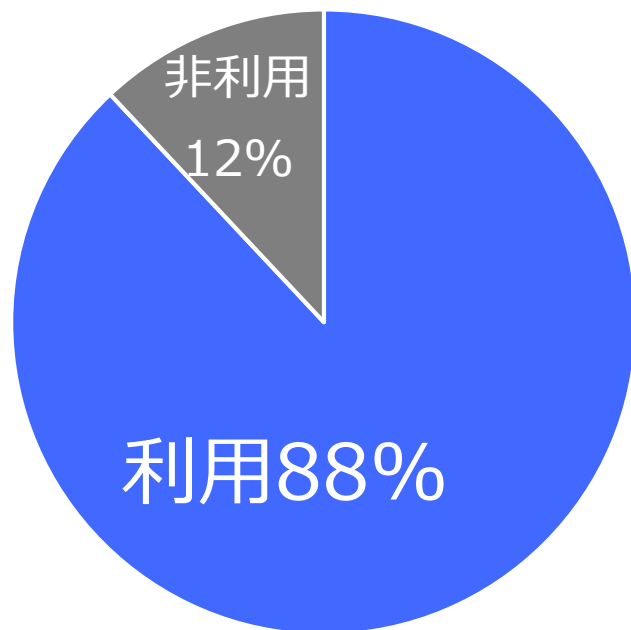
- 購入の場合
 - 会計・税務上の処理
 - 毎年の税金の支払い
 - 損害保険の加入・支払い
 - 使用後の物件廃棄処理など様々な事務手続きが発生

- リースの場合
手間のかかる管理業務のアウトソーシングが可能

6. ご参考：リースについて③

リース利用の現況

【企業のリース利用率】



企業の**約9割**が、リースを利用しており、リースメリットが高く評価されています。

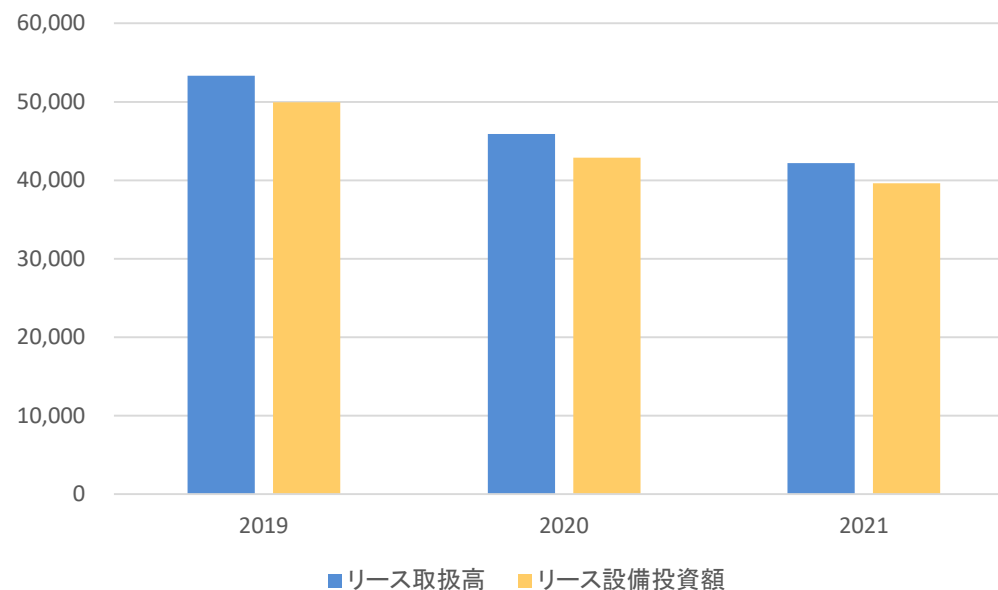
【国内業界規模】 (2021年度)

リース取扱高：約4.2兆円 (年間)

リース資産残高：約14兆円

リース会社社数：232社

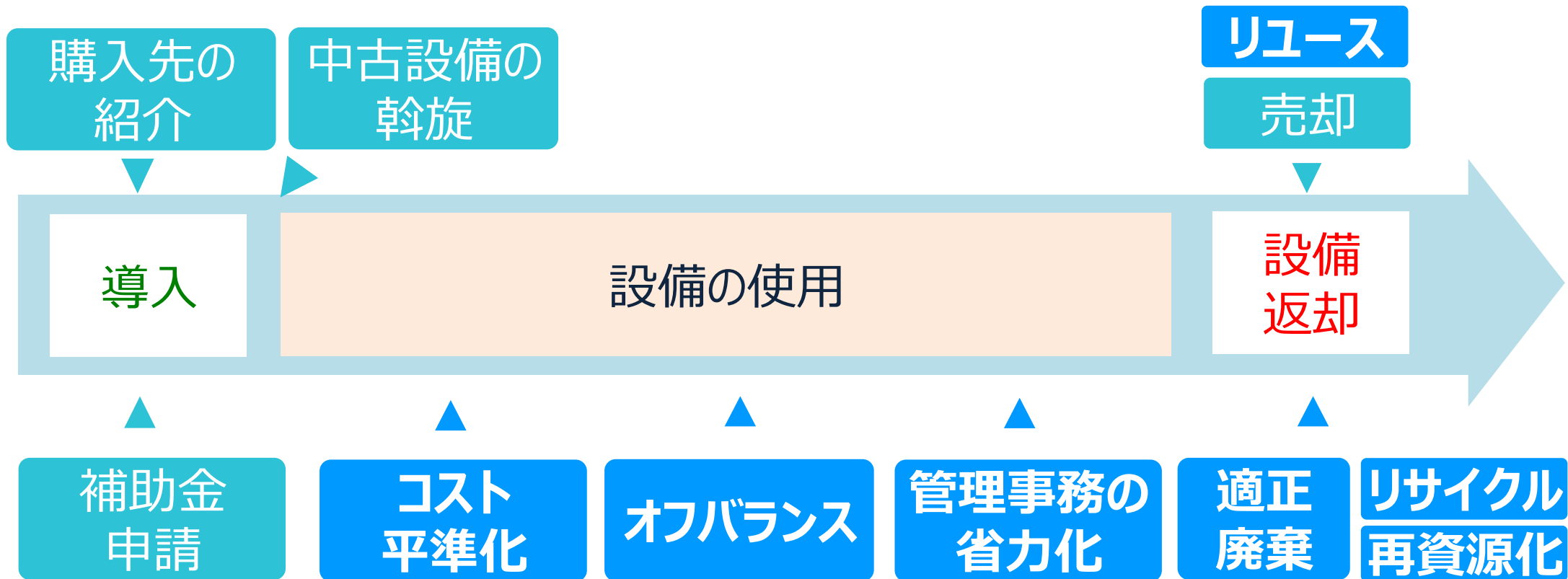
【リース取扱高・設備投資額の推移】



6. ご参考：リースについて④

リース利用のメリット

ひろぎんリースでは、設備の「導入」から「廃棄」までをサポートします。



※適正廃棄について

『環境関連法制に適正に対応できること』もリース利用のメリットです。